



## セプテンバー・イレブン（9月11日同時多発テロ）

アメリカ時間本日9月11日はWTC(世界貿易センター)が爆破された記念すべき日です。

先般ハワイのテレビで元ハワイ州知事、ジョン・ワイヘイ氏と私のインタビュー番組でワイヘイ氏は「マスダさんは9/11を予告した人です。あの年(2001年)8月30日私はワイアラエ・カントリークラブの会議室で開かれたマスダさんのセミナーに出席しましたが、その時マスダさんは9月12日の前にアメリカの天地がひっくり返り、ブッシュ大統領は戦争に向かうことになる」と言ったのです。当時アメリカには戦争をしなくてはならないような国はなかったので、みんなマスダさんは何を言っているのかわからないばかりか、マスダさんの気は確かかと思ったほどでした。ところがご存知の通りのことが起きたので、今度はみんなマスダという男は何者だと思ひ、ある大手証券会社のCEOが私のところへやって来てマスダさんに当社の顧問になってもらいたい、ついては年\$2M(約2億円)ではどうか当たってくれないかと頼まれました。早速マスダさんに尋ねたのですが、きっぱり断られました。理由は「自分は妻以外の誰にも縛られたくない」でした、、などと語られました。

東西冷戦が終わった1991年以降、世界にはこれと言った戦争がなく、アメリカには敵対国がなかったのでアメリカの基幹産業である軍事産業は危機状態でした。アメリカは対戦国がないのなら「目に見えない敵」を作らねばならない状況に追い込まれていました。CIA、英国のMI6、さらにイスラエルのモサドの諜報機関が協力して起こした1998年8月のケニアとタンザニアの米国大使館同時爆破事件の犯人をクリントン大統領は「アルカイダ」と断定、ここに初めて無国籍のテロの存在を世界に明らかにしました。2001年9月12日はニューヨーク地裁において前記米大使館爆破犯の裁判日でした。私だけでなく犯人が冤罪であることを証明する証拠物件、状況証拠、証人は十分過ぎるほどだったので、事件の実行犯としては9月12日の裁判を無くす必要がありました。20名の弁護士と全証拠物件、証人が9月11日WTCで早朝から翌日の打合せをしていました。

飛行機の映像時間の不自然さやビル解体業者の倒壊角度ミスなどありましたが、メディアの繰り返し効果で世界中がアルカイダの首領ビン・ラーディンが犯人だと信じることになりました。人間社会では、偽物でも信じれば本物、本物でも信じなければ偽物です。ブッシュ大統領によるアフガン攻略が始まった2001年10月から、バクダッド(イラク)を火の海にした2003年3月、そしてCIA、MI6、モサドによりイラク北部にISが擁立され資金、武器供与で中東最大のテロ組織に仕立てられました。以後ISは中東中を暴れ回り中東をテロとの戦いの坩堝にして米軍事産業を泣いて喜ばせたのです。

トランプが中東から米軍撤退を決めた今日まで9/11による「テロとの戦いの時代」が続いたのです。9/11の目的は成就され、いま幕を閉じようとしています。

さて次はどんな時代が何をきっかけに始まるのでしょうか。

永久保存版「小冊子」Vol.111は必読です。

### 増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4~6回になります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP : [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com)) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。